



絆行事体育編 スローガン 挑戦無限 ～心を燃やし深める絆～

10月10日（金）「絆行事 体育編」を長崎市民体育館で実施しました。暑さ対策と天候に左右されずに実施したいという思いがあり、学校のグラウンドではなく初めて市民体育館をお借りして室内で行いました。この試みは教師にも生徒にとってもチャレンジでしたが、白熱した競技や応援の様子から子どもたちが充実してこの行事を終えることができたと思います。

どの種目も学級や学年の絆を深めるという目的で行われるため、個人の力だけでは勝敗が決まるものは少なく、知恵を絞り作戦を立てて競技にのぞむことも必要でした。そのため、競技を行っている生徒だけでなく、応援側の生徒も学年の枠を超えて互いにアドバイスを出して声をかけていました。このような様子がどの種目においても見られ、この行事の目的に迫っていました。

そして、生徒たちが時間をかけて練習を積み上げてきたプログラム最後の3年生によるソーラン節はきびきびとした動き、列ごとに時間差をつけた動きなど、中学生らしくさわやかで観覧者を魅了する演技でした。「もってこい」の声がかかり、その声に精一杯こたえ最後まで頑張りました。

体育大会の目的は、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の滋養等です。本番を迎えるための準備段階で、級友との協力や意見の衝突、必要性を認識した合意形成などの経験を通して、学級や学年の集団が成長します。行事を終えて、単に楽しかっただけに終わらず、今後の学校生活や次年度の行事のときに、自分はどう動けばいいのか、梅中生にはそこまで考え、行動に生かすことができると期待しています。



最後になりますが、昨日地域の方からお手紙をいただきましたので、一部をご紹介します。

絆行事の体育編素晴らしかったです。生徒の皆さんが心から楽しんでいる姿に元気をいただきました。少子化や温暖化などの時代背景に応じた時間も空間もコンパクトにまとめた開催は、これからの良き事例になったと思います。貴校のさらなるご発展を心よりお祈り申し上げます。